

No 3	岩国市立麻里布小学校
調査研究名	表現力の向上につながる授業づくり
調査研究計画	【研究方針】 ○平成21・22年度 岩国市確かな学力研究指定校として、研究主題「コミュニケーション力の向上をめざす授業づくり」を掲げて授業研究を推進し、平成22年11月25日に研究発表会を開催した。この研究主題を引き継ぎ、子どもたち一人一人の発達・成長を個人内の閉じ込められた能力の伸長という観点から捉えるのではなく、他者との関係性の中で発揮され培われるものと捉えて、標記の調査研究に取り組む。授業過程の中に、学び合う場を工夫し、子どもたち相互の発言や表現をつなぐ働きかけや揺さぶりをかける働きかけを工夫することで、思考の深まりを引き出すことが課題である。 ○こうした授業づくりの基盤として、「聞き方・話し方基本スタイル」の活用を図るなど、子どもたちの表現力を育む学級コミュニケーション文化を創るとともに、あいさつの輪を広げ、校内生活指導の充実を図り、学力の基盤となる基本的な生活習慣の向上を図る。 ○また、本校は経済産業省資源エネルギー庁エネルギー教育のパイロット校でもあり、特に今年度は、東日本大震災により我国の最大の課題となっているエネルギーや環境問題を取り上げて、理科・社会等の授業研究も重ねながら調査研究に取り組んでいく。 【研修計画】 ・4月 研究主題の確認、研修計画策定、学年部会の開催 ・5月 （耐震補強工事に伴う運動会開催のため個人研究） ・6月 全体研修（各部の取組説明・研究授業計画発表）
授業研究・研修等の公開など	
○公開授業研究会を24年1月に開催予定 ※ 校舎耐震化工事7月～12月の予定だが工期の延長も懸念されており、場合によっては、2月実施の可能性もある。	